

アフターサービスについて

◆修理を依頼されるとき

お求めの取扱店、または弊社サービス課に修理を依頼してください。

<保証期間中は>

- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

<保証期間が過ぎているときは>

- 修理により使用可能な商品については、希望により有料にて修理させていただきます。

<修理料金は>


- “技術料” + “出張料” + “部品代” で構成されています。


<連絡していただきたい内容>

1. ご住所、ご氏名、電話番号
2. 商品名
3. 品番（取扱説明書に表示）
4. ご購入日
5. 故障内容、異常の状況
6. 訪問日

◆部品の保有期間について

当社は商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）を製品本体の製造打切り後、最低10年保有しています。この部品保有期間を修理対応可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますのでご相談ください。

水栓部についてのお問い合わせ
グローエジャパン株式会社サービス課
 0120-02-3900

浄水カートリッジ部についてのお問い合わせ
クリンスイサービスセンターU係
 0120-328-432

§ 保 証 書 §

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。下記の保証期間内に故障が生じた場合は、本書をご提示の上、お買い求め取扱店に修理をご依頼ください。

※取り付け日・取扱店の欄に記載の無い場合は、無効になります。

無料修理規定（保証規定）

1. 「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書きに従った正常な使用・維持管理状態で保証期間内に故障した場合、無償修理致します。
2. 無償修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
3. ご移居・ご贈答品などで、本書を記載の取扱店に修理をご依頼できない場合、当社サービス課にご相談ください。
4. 保証期間内でも以下の場合、有償修理とさせていただきます。
 - (1) 使用・維持保管上の誤りおよび不当な修理・改造による故障および損傷
 - (2) 温泉水・中水・飲用不可な井戸水利用による故障および損傷
 - (3) お買い求め後の取付場所の移動およびそれに伴う落下などによる故障および損傷
 - (4) 火災・地震・水害・落雷・その他の天変地異、公害や異常電圧など、その他の事故および損傷の原因が商品以外にある場合
 - (5) 消耗部品の劣化に伴う故障の損傷
 - (6) 本書の提示がない場合
 - (7) 本書に取付日・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

保証期間 : 取付日より2年

取扱店（店名・住所・TEL）

取付日 : 年 月 日

グローエジャパン株式会社

本 社 〒143-0006 東京都大田区平和島6-1-1 東京流通センタービル
TEL 03-3298-9683 FAX 03-3767-3811
大阪営業所 〒550-0014 大阪市西区北堀江1-5-2 四ツ橋新興産ビル
TEL 06-6533-3015 FAX 06-6533-3460



保証書付

浄水器用シングルレバーキッチン混合栓取扱説明書 (お客様用)

3 2 3 1 8

3 2 3 1 8 0 0 1

工事店さまへのお願い

この取扱説明書は、貴店名ならびに取付日を
保証書にご記入の上、お客様にお渡しください。


- このたびは、**GROHE** 製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書は保証書付ですのでお読みになりました後もすぐに取り出せる場所に大切に保管してください。
- この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
- 不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 転居される場合、次に入居される方にこの取扱説明書をお渡しください。

もくじ





安全上のご注意	1
特長	4
各部の名称	4
ご使用前に	4
ご使用方法	5
浄水カートリッジの交換方法	6
ご使用上の注意	7
寒冷地にて使用する場合	7
お手入れの方法	7
故障かな？と思ったら（修理を依頼される前に）	8
アフターサービスについて	9
保証書	9

安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくご使用ください。
この説明書では、機器を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表 示	意 味
 注意	この指示を無視して、誤った取扱をすると、障害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。
また下に示す記号は説明書や製品に表示してお客様に安全に正しく製品をお使いいただくようにしたものです。内容をよく理解して正しくお使いください。

	…………… 「してはいけません！」（一般的な禁止記号です）
	…………… 「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です）
	…………… 「指示した場所に触れてはいけません！」
	…………… 「分解してはいけません！」

⚠注意

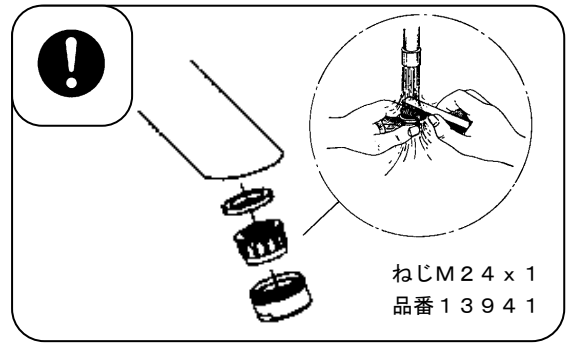
<div style="text-align: center; border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; margin: 0 auto 10px auto;"></div> <p style="text-align: center;">器具に乗ったり、ぶらさがらない</p> <p>水栓に乗ったり、より掛かったりして無理な力を加えないでください。 ※水栓が破損し、けがをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	<div style="text-align: center; border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; margin: 0 auto 10px auto;"></div> <p style="text-align: center;">器具の熱い部分に触れない</p> <p>器具の左側は給湯側のため高温になっています。金具（金属）の表面に直接触れないようにしてください。 ※やけどするおそれがあります。</p>	<div style="text-align: center; border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; margin: 0 auto 10px auto;"></div> <p style="text-align: center;">閉栓は湯側から</p> <p>お湯を止めるときは、必ず湯側ハンドルを先に閉めてください。 ※次に使用するとき水栓内に滞留した高温の湯が出て、やけどするおそれがあります。</p>
<div style="text-align: center; border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; margin: 0 auto 10px auto;"></div> <p style="text-align: center;">開栓は水側から</p> <p>お湯をお使いになるときは、必ずレバーハンドルを水側から開栓してください。その後ゆっくり湯側へ回し、お好みの温度に調節してください。 ※湯側から開栓すると高温の湯が出てやけどするおそれがあります。</p>	<div style="text-align: center; border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; margin: 0 auto 10px auto;"></div> <p style="text-align: center;">高温の湯を出しているときに吐水口に触れない</p> <p>高温をお使いのときは吐水口も高温になっています。直接肌を触れないようにしてください。 ※やけどするおそれがあります。</p>	<div style="text-align: center; border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; margin: 0 auto 10px auto;"></div> <p style="text-align: center;">高温の湯使用後はしばらく水を流す</p> <p>高温の湯をお使いの後は、器具内に高温のお湯が残らないように、水を流してください。 ※次に使用するとき水栓内に滞留した高温の湯が出て、やけどするおそれがあります。</p>

◆整流器の清掃

整流器のゴミ詰りは機能を低下させます。ときどき次の要領で清掃してください。

- ① レバーハンドルを止水状態にしてください。
- ② 整流器のキャップを手でゆるめてください。
- ③ 整流器のゴミを取り除いてください。

※新品時にはシールテープ、グリス等が付着している事があります。よく水洗いしてください。



故障かな？と思ったら（修理を依頼される前に）

このようなとき	よくある例	ここをお調べください
● 吐水量が少ない (少なくなってきた)	① 配管内のゴミが口金にたまってきた。 ② 給湯器の温度設定が不適切である。 ③ 浄水カートリッジの交換時期がきた。	(1) 吐水口先端の整流器にゴミ詰りがないか確認してください。※「整流器の清掃」をご参照ください。 (2) ガス給湯器と組合せてご使用の場合、能力切替付のものは、適正能力にセットされていることを確かめてください。 (3) クリンスイサービスセンターU係（0120-328-432）に連絡して、新しい浄水カートリッジをご購入ください。
● 適温の温度調節がスムーズに出来ない	④ 配管内のゴミが口金にたまってきた。 ⑤ 給湯器から十分なお湯がきていない。 ⑥ 水または、湯のいずれかの圧力（勢い）が強過ぎる。	(4) 上記同様、整流器にゴミ詰りがないか確認してください。 (5) 給湯器から十分なお湯がきていることを確認してください。 (6) 湯側・水側とも吐水量が同等であることを確認してください。 ※以下の方法で調整してください。 1. レバーハンドルを湯側いっぱい位置に合わせて吐出し、湯側の止水栓で適量に調整します。 2. 水側いっぱい位置に合わせて、湯側いっぱい位置の吐水量と同じか、または1.5倍位になるように、水側の止水栓を調整します。
● 水の量が多すぎて使いづらい ● 使用時に高い音がする	⑦ 水の圧力（勢い）が強過ぎる。	(7) 上記と同様の方法で止水栓を締め込んで水または湯の量を適量に調整してください。
● 完全に止水できない	⑧ 内部カートリッジにゴミが付着、または破損している。	(8) 販売店、取付工事店、または弊社サービス課に連絡してカートリッジを洗浄、または交換する。
● 吐水口回転部より水が漏れる	⑨ 吐水口オーリングにゴミが付着、または破損している。	(9) 販売店、取付工事店、または弊社サービス課に連絡してオーリングを洗浄、または交換する。
● 吐水口が動かない、動きが重い	⑩ 吐水口オーリングが劣化してきた。	(10) 販売店、取付工事店または弊社サービス課に連絡してオーリングを交換する。
● 水が出ない	⑪ 止水栓が閉じている。 ⑫ 浄水器接続ホースが折れている。	(11) 止水栓を開いて水の量を適量に調整してください。 (12) 販売店、取付工事店に連絡して浄水器接続ホースをきちんと施工してもらう
● 異常な臭い、味がする	⑬ 浄水カートリッジの交換時期がきた。	(13) クリンスイサービスセンターU係（0120-328-432）に連絡して、新しい浄水カートリッジをご購入ください。
● 水切れ悪くなってきた	⑭ 浄水カートリッジが目詰まりが起こった。	(14) クリンスイサービスセンターU係（0120-328-432）に連絡して、新しい浄水カートリッジをご購入ください。
● 使い始めから水切れが悪い	⑮ 浄水カートリッジ内部に空気が残っていますと発生しますので故障ではありません。	(15) 一ヶ月間使用しても改善されない場合は、クリンスイサービスセンターU係（0120-328-432）に相談してください。

※ 上記処置で故障が直らない場合は、取扱店、または当社サービス課へご相談ください。

※ 上記処置以上の分解、修理、改造は行わないでください。ケガをしたり、故障、破損の恐れがあります。

ご使用上の注意

● ガス給湯器と合わせてご使用の場合

- ◎ 比例制御式の給湯器の設定は、温度調節を高温（使用温度+10℃）にしてください。
- ◎ 能力切替付きの給湯器では、能力を季節に合わせてご使用ください。
※吐水量を絞って使用すると給湯器が着火しない場合があります。
- ◎ 給水圧力が低いときや水温が高いときは、給湯器が着火しない場合があります。
このときは、給湯器の設定温度（能力切替は能力）を少し上げてお試してください。



● レバー（ハンドル）の操作

- ◎ レバー（ハンドル）操作は、急激な回転は行わないでください。
※急激な操作をすると水栓または、配管部で音がでたり、吐水温度が急激に変わります。
- ◎ 混合栓を使用する際は、必ず水から吐水してください。
※熱湯が吐出して熱湯でやけどする恐れがあります。



● 吐水口の乱暴な回転の禁止

- ◎ 吐水口オーリングが劣化してきますと吐水口の回転が重くなります。
その状態で吐水口を無理な力で回さないでください。
※本体がゆるみ、給水・給湯管が外れるなど、破損による漏水の原因となります。



● キャビネット内を使用するにあたって

- ◎ キャビネット内の物を出し入れするときは、給水・給湯管および逆止弁に引っ掛けるなどして、無理な力が加わらないようにしてください。
※給水・給湯管および逆止弁が外れるなど、破損による漏水の原因となります。



寒冷地にて使用する場合

寒冷地等、凍結が予想される場合は、水栓や浄水器（カートリッジ）の凍結防止を行ってください。

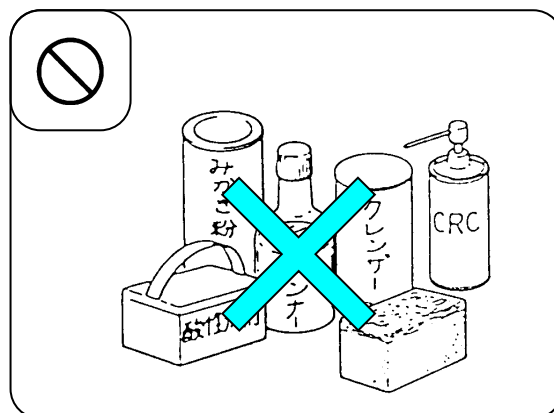
長期間不在など、凍結するおそれがある場合は、水栓、浄水器は水抜きを行なってください。もしくは、配管周りや接続部分、浄水カートリッジ等に凍結防止の保温材を使用して、凍結の防止を行なってください。

※冬期、水栓内部の水が凍結すると、本体部分および部品またはカートリッジが破損する可能性がありますので必ず水抜きを実行してください。

お手入れの方法

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことを注意してください。

- 表面が汚れたら、柔らかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、適当に薄めた中性洗剤をふくませた布で、ふきとってください。そのあと水でぬらした柔らかい布をよく絞って、洗剤をふきとり、最後に柔らかい布でからぶきしてください。
- お手入れの際は、クレンザー・みがき粉や粗い粒子を含む洗剤・塩素系洗剤・シンナー・ベンジン及びナイロントワシなどは、器具の表面を傷つけたり、侵したりしますので使用しないでください。
- 壁面のタイル等をカビ取り剤で洗浄した場合は、タイル及び水栓を十分に洗い流してください。





**修理技術者以外の人
は絶対に分解したり
しない**

修理技術者以外の人には絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。
※けがをしたり、故障・破損のおそれがあります。



**止める時はゆっくり
と**

ハンドル操作の急閉止は、配管から漏水を起こすことがありますので、ゆっくり操作してください。
※漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



**他所との同時使用時の
温度変化に注意**

他所との同時使用により圧力変動が起こり、お湯の使用中に湯温が急上昇する事があります。
※同時使用の無いように注意しないとやけどするおそれがあります。



寒冷地の場合

凍結が予想される際は、水栓や浄水器（カートリッジ）の凍結防止を行ってください。
※凍結破損の漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



首振りにはゆっくりと

首振り操作を乱暴に扱うと衝突を起こすことがありますので、ゆっくり操作してください。
※衝突で家財などを破損し財産損害発生のおそれがあります。



**浄水器以外と接続
しない**

接続ニップルには浄水器以外の目的で接続しないでください。
※浄水器専用水栓になっております。



**水質基準に適合した
水道水を使う**

水道水の水質基準に適合した水をご使用ください。
※体調を損なうおそれがあります。



凍結させない

浄水器（カートリッジ）や水栓を凍結させないでください。
※破損や水漏れの原因になります。窓を閉め、カートリッジを布等で包み、保温してください。



**浄水器内部の残り
水は捨てる**

二日以上使わなかった時は、浄水を1分間放流してください。
※雑菌が繁殖しているおそれがあり、体調を損なうおそれがあります。



水圧の調整

水圧の高い所では、止水栓を絞ってお使いください。
※破損・水漏れのおそれがあります。



養魚用の禁止

養魚用などには使用しないでください。
※塩素除去が不十分な場合、魚が死ぬおそれがあります。



火気禁止

高温になる器具や火気の近くでは使用しないでください。
※変形・破損し水漏れのおそれがあります。



**浄水を持続させる
ために**

いつもおいしく安全な水をご使用いただくために、早めのカートリッジ交換をおすすめします。
※浄水が不十分な場合が発生するおそれがあります。



**付属のエアレーター
は取り外さない**

水栓の吐出口をふさいだり、ホースを接続しないでください。
※破損・水漏れのおそれがあります。



**使用始めの水道水
では浄水しない**

水道水を長期間使用しなかった場合や他の場所から赤水（濁り）が出ている時は、バイパス管を使用して、原水を十分に流してから浄水をご使用ください。
※取換時期が早まります。



浄水接続ホースは 極端に曲げない

浄水カートリッジを交換する際などは、浄水接続ホースを極端に曲げないでください。
※破損・水漏れのおそれがあります。



浄水した水はすぐ 使ってください

汲み置きした浄水は、なるべく早くお使いください。
※雑菌が繁殖しやすくなっており、体調を損なうおそれがあります。



温水（35℃以上） は使用しない

浄水カートリッジは35℃以上の温水を通さないでください。



収納の際は衝撃を 与えない

配管周りや接続部分、浄水カートリッジ等に収納物を強く当てないでください。
※破損し、けがをしたり漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



点検してください

年に一度は、配管周りや接続部分等を見て水漏れがないか確認してください。
※部品の劣化・磨耗による漏水が発見できず、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



浄水器は分解しない

浄水カートリッジを分解しないでください。
※分解されますと、再度組み立てはできません。



使い始めは放流する

毎日使い始めは15秒間浄水を放流してください。
※ため置いた「浄水」はなるべく早くお使いください。



水切れが悪い

浄水カートリッジの使い始めには、浄水の水切れが悪い場合があります。
※ご使用しているうちに改善されますが、一ヶ月間使用しても改善されない場合はご相談ください。



浄水能力

水に溶け込んでいる塩分（海水）・金属イオン類は除去できません。また、硬水を軟水にかえることはできません。
※浄水能力については、浄水カートリッジの仕様をご覧ください。



交換時期

交換の目安は、使用水量、水質、水圧により異なります。
※取換時期の目安は約一年です。お早めの交換をおすすめしますが、交換についてはご相談ください。



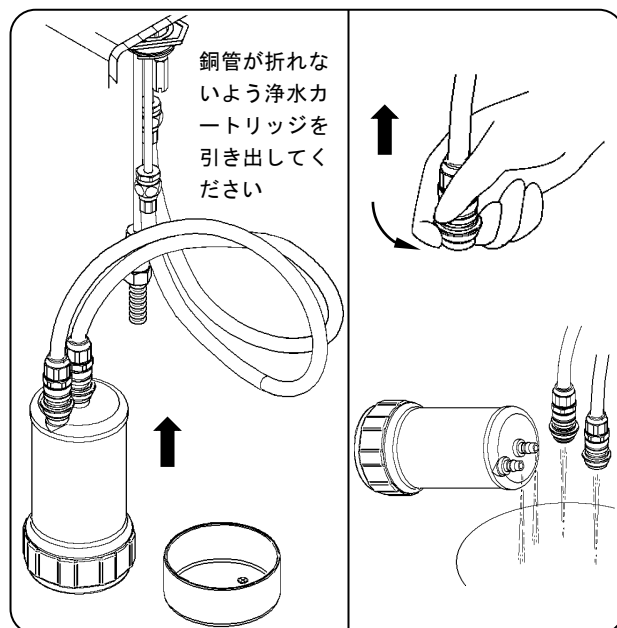
IN/OUT ホースは 正しく接続する

浄水カートリッジを交換する際などは、浄水接続ホースを正しく接続してください。
※間違えて接続した場合は浄水になっておりません。

浄水カートリッジの交換方法

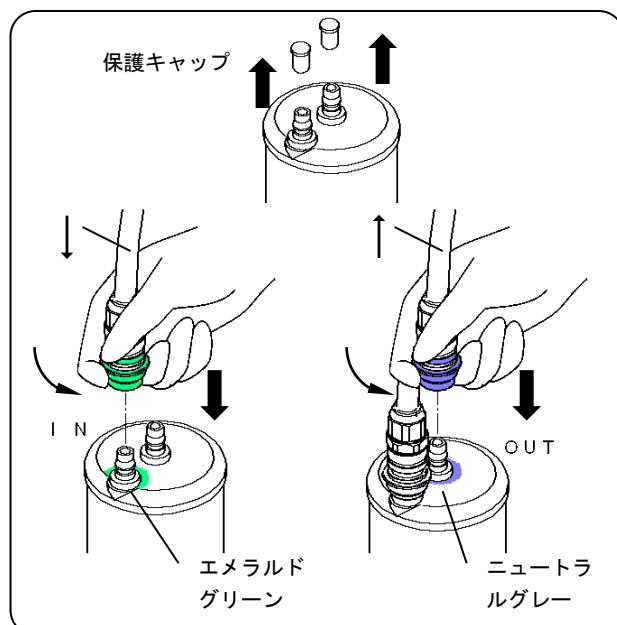
使用済浄水カートリッジの取り外し

- ① 受皿より浄水カートリッジを引き出してください。
 - ② 浄水器入口ホースワンタッチジョイントのスライドリングを手で上にあげ、引き抜いてください。
 - ③ 同様に、浄水器出口ホースワンタッチジョイントのスライドリングを手で上にあげ、引き抜いてください。
 - ④ キャビネット内を濡らさないように、浄水器接続ホースおよび浄水カートリッジの水は桶などで受けてください。
- ※必ず、水栓を閉栓した状態で交換してください。
 ※タオルや桶などの水受けを用意してから行ってください。
 ※銅管が折れないように注意してください。
 ※浄水器接続ホースは折れないよう注意してください。



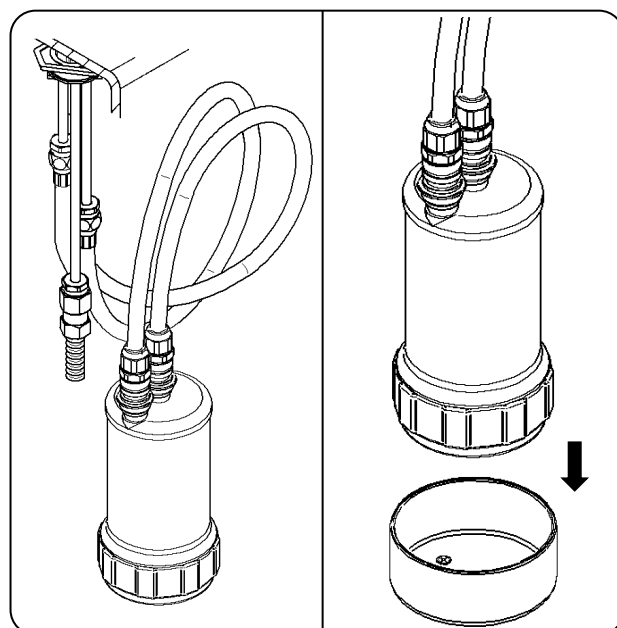
新しい浄水カートリッジの接続

- ① 浄水カートリッジの入口、出口に差し込んである保護キャップを取り外してください。
 - ② 浄水器入口ホースワンタッチジョイント（エメラルドグリーン）のスライドリングを手で上にあげ、浄水カートリッジに入口（IN エメラルドグリーン）に差し込んでください。
 - ③ 浄水器出口ホースワンタッチジョイント（ニュートラルグレー）のスライドリングを手で上にあげ、浄水カートリッジに出口（OUT ニュートラルグレー）に差し込んでください。
- ※ワンタッチジョイントのスライドリングの色と浄水カートリッジの色を合わせてください。
 ※浄水器接続ホースによじれがないのを確認してください。よじれがある場合は、ワンタッチジョイントを一度取り外し、よじれを修正して、再度差し込んでください。



浄水カートリッジの収納

- ① 浄水器入口ホース、浄水器出口ホースによじれや折れができないよう受皿の位置まで戻してください。
 - ② 受皿に浄水カートリッジを差し込んで固定してください。
- ※浄水器接続ホースは給湯の配管に接触しないようにしてください。熱が伝わり早期破壊を生じる可能性があります。
 ※銅管が折れないように注意してください。
 ※浄水器接続ホースは折れないよう注意してください。

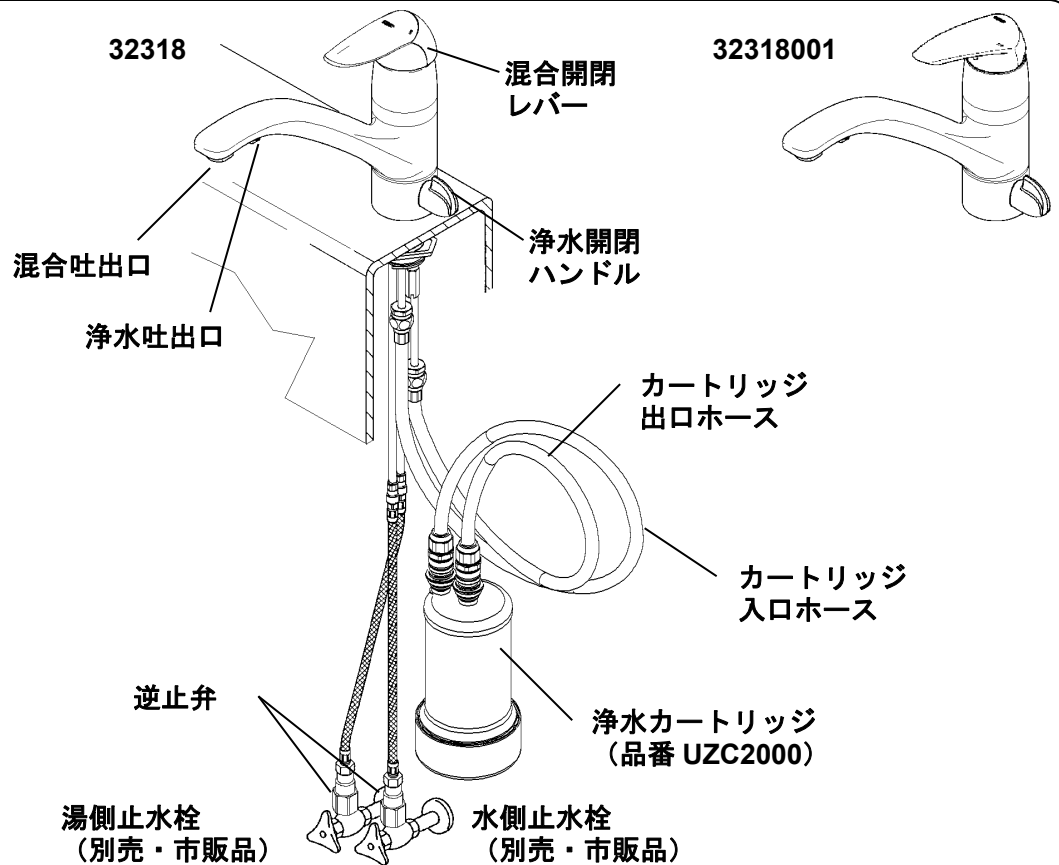


特 長

- レバーハンドルひとつで、吐水量と吐水温度を簡単に調節でき、節水効果があります。
- バルブはセラミックを使用し、優れた耐久性があります。
- クリンスイUは独自の三重ろ過システムで、おいしくクリーンな水を作ります。
- 大容量カートリッジで、浄水をたっぷり使えます。
- ワンタッチジョイント方式により、カートリッジ交換が簡単です。

第一フィルター	不織布	粗いゴミを取り除きます。
第二フィルター	イオン交換繊維 活性炭	カルキ臭、カビ臭、有機物、トリハロメタン、農薬などの成分であるCAT、水に溶け込んでいる鉛、などを除去します。
第三フィルター	中空糸膜 (ポリエチレン)	0.1 μ mの細菌、赤サビ、微粒子上の鉛などを除去します。
浄水カートリッジは、ミネラルを除去しませんので、右記の用途には、「浄水」をお使いください。		日本茶、水割り、コーヒー、紅茶、赤ちゃんのミルクに炊飯、スープ、味噌汁、鍋物、その他の料理に野菜サラダ、生野菜の水洗いに ※食器洗いなどには、水道水をお使いください。

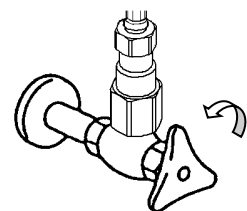
各部の名称



ご使用前に

- キャビネットの中に設置されております、止水栓が開いているか確認してください。閉まっている時はハンドルを左に回し、開けてください。

※図はアングル型止水栓で記載されておりますが、縦型止水栓についても同様です。



ご使用方法

1. 通常の開閉レバーハンドル

●開閉及び水量調整

本体上部の開閉レバーハンドルを倒し起すことにより、バルブの開閉及び水量調整を行うことができます。

- レバーを上にあげて → 吐出が始まります
- レバーを下にさげて → 吐出が止まります

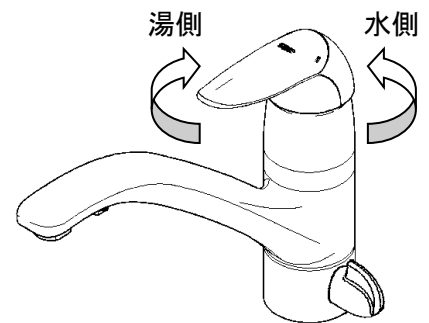
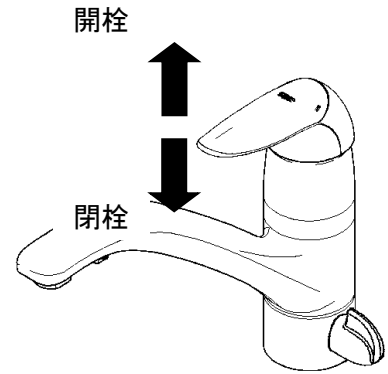
※約30°で全開です

●温度調整

開閉レバーハンドルを回すことにより、湯水の供給量の割合を変化させ吐水温度の調整を行うことができます。

- 左側に回して → 湯（高温）になります
- 右側に回して → 水（低温）になります

※高温をお使いになるときは、必ず手前側へ開閉レバーハンドルを回してからゆっくり後ろ側へ回して、お好みの温度に調整してください。

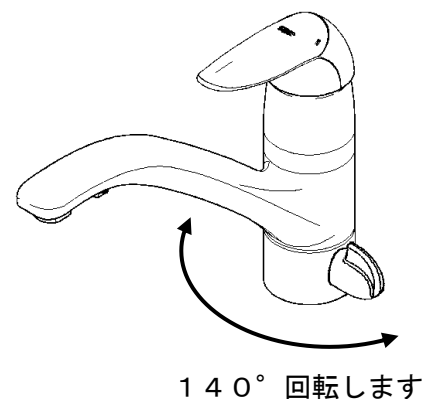


2. 吐水口

●首振り

140°首振りを行うことができます。

※ストッパーに当たり、それ以上無理に回転しますと、ストッパーに負担が掛からないようストッパー位置がずれます。故障ではありませんので、反対側に回して中心を戻してください。



3. 浄水器の開閉ハンドル

●開閉及び水量調整

本体右の開閉ハンドルを回すことにより、浄水器の開閉及び水量調整を行うことができます。

- 左に回して → 吐出が始まります
- 右に回して → 吐出が止まります

※約90°で全開です。

